



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月29日

東

上場会社名 フジオーゼックス株式会社

上場取引所

コード番号 7299

URL <http://www.oozx.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 深谷 研 悟

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 生地 志 朗

(TEL) (0537) 35-5873

四半期報告書提出予定日 平成26年11月7日

配当支払開始予定日

平成26年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	8,265	5.6	636	11.0	793	△8.2	509	△27.7
26年3月期第2四半期	7,823	3.7	573	23.4	863	14.8	705	127.4

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 390百万円(△59.9%) 26年3月期第2四半期 972百万円(115.3%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
27年3月期第2四半期	24.80	—	—	—
26年3月期第2四半期	34.30	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	26,867	23,043	83.1
26年3月期	25,842	22,746	85.3

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 22,323百万円 26年3月期 22,040百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
26年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	—
27年3月期	—	5.00	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	16,500	1.2	1,100	△19.3	1,450	△24.0	1,000	△27.9	48.67	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年3月期2Q	20,559,500株	26年3月期	20,559,500株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	13,092株	26年3月期	12,782株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年3月期2Q	20,546,497株	26年3月期2Q	20,547,489株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績の予想の前提となる条件等については四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国の消費は緩やかな回復基調にありましたが、欧州の経済は当面低成長が続くとみられます。また、新興国の景気は下振れリスクは継続して存在しており、不透明な状況です。

一方、国内経済は政府による金融政策の効果などを背景に、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループの事業の中心である自動車部品につきましては、北米向け売上の増加や中空弁の需要増加により売り上げは堅調に推移したものの、国内は消費税率引き上げに伴う景気の減速等により不透明な状況が続きました。

このような市場環境の中で当社グループは、生産性の向上や原価改善並びに経費削減に努めてまいりましたが、中空弁の生産拡大対応を目的とした投資によるコストが増加いたしました。

これにより、売上高は8,265百万円（前年同期比442百万円増）、営業利益は636百万円（前年同期比63百万円増）、経常利益は793百万円（前年同期比71百万円減）、四半期純利益は509百万円（前年同期比195百万円減）となりました。

なお、セグメント別の売上高は自動車部品製造7,959百万円、流通306百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は26,867百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,025百万円増加しております。

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は14,997百万円と前連結会計年度末に比べ15百万円増加しております。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は11,871百万円と前連結会計年度末に比べ1,011百万円増加しております。

主な要因は次のとおりであります。

- ・設備投資を実施した結果、有形固定資産が957百万円増加しております。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は3,589百万円と前連結会計年度末に比べ706百万円増加しております。

主な要因は次のとおりであります。

- ・支払手形及び買掛金が161百万円増加しております。
- ・流動負債（その他）に含まれる未払金が483百万円増加しております。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は235百万円と前連結会計年度末に比べ22百万円増加しております。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産の残高は23,043百万円と前連結会計年度末に比べ297百万円増加しております。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」と言う。)は、前連結会計年度末に比べ247百万円減少し、8,533百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は、821百万円(前年同期比264.8%増)となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益751百万円、減価償却費431百万円であり、支出の主な内訳は、売上債権の増加137百万円、たな卸資産の増加230百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は1,078百万円(前年同期比1,419.7%増)となりました。支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出1,072百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は105百万円(前年同期比1.7%増)となりました。これは主に配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年10月22日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法についても、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間および支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が14,888千円増加し、利益剰余金が9,702千円増加しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ841千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,063,197	6,970,621
受取手形及び売掛金	4,093,515	4,206,024
商品及び製品	564,504	670,935
仕掛品	547,570	633,657
原材料及び貯蔵品	672,761	698,636
その他	2,046,364	1,822,738
貸倒引当金	△6,000	△6,000
流動資産合計	14,981,912	14,996,611
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,865,362	2,880,134
機械装置及び運搬具(純額)	2,272,625	2,976,572
土地	2,809,929	2,798,734
その他(純額)	1,210,041	1,459,496
有形固定資産合計	9,157,957	10,114,937
無形固定資産		
のれん	5,646	4,777
その他	44,734	57,117
無形固定資産合計	50,380	61,894
投資その他の資産		
その他	1,678,661	1,721,044
貸倒引当金	△27,000	△27,200
投資その他の資産合計	1,651,661	1,693,844
固定資産合計	10,859,998	11,870,675
資産合計	25,841,910	26,867,287
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,642,138	1,803,392
未払法人税等	165,381	189,539
賞与引当金	53,885	44,811
役員賞与引当金	42,600	—
その他	978,856	1,551,542
流動負債合計	2,882,859	3,589,284
固定負債		
役員退職慰労引当金	3,350	350
環境対策引当金	24,499	24,499
退職給付に係る負債	39,762	37,060
その他	145,221	173,268
固定負債合計	212,832	235,177
負債合計	3,095,691	3,824,461

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,018,648	3,018,648
資本剰余金	2,769,453	2,769,453
利益剰余金	16,412,884	16,829,321
自己株式	△6,361	△6,496
株主資本合計	22,194,623	22,610,925
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△67,923	△204,872
退職給付に係る調整累計額	△86,853	△83,162
その他の包括利益累計額合計	△154,776	△288,034
少数株主持分	706,372	719,935
純資産合計	22,746,219	23,042,826
負債純資産合計	25,841,910	26,867,287

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	7,822,890	8,264,778
売上原価	6,195,214	6,557,252
売上総利益	1,627,676	1,707,526
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	334,504	365,211
賞与引当金繰入額	9,197	5,964
退職給付費用	22,533	24,140
その他	688,296	676,254
販売費及び一般管理費合計	1,054,530	1,071,569
営業利益	573,147	635,957
営業外収益		
受取利息	1,870	32,037
受取配当金	840	1,260
持分法による投資利益	140,424	145,639
為替差益	141,218	—
その他	44,666	22,466
営業外収益合計	329,017	201,402
営業外費用		
支払利息	—	631
固定資産除却損	19,160	7,942
為替差損	—	30,598
賃貸収入原価	11,984	—
その他	7,581	5,625
営業外費用合計	38,724	44,796
経常利益	863,440	792,563
特別利益		
固定資産売却益	255,551	—
特別利益合計	255,551	—
特別損失		
事業整理損	—	41,394
特別損失合計	—	41,394
税金等調整前四半期純利益	1,118,991	751,169
法人税、住民税及び事業税	193,500	211,150
法人税等調整額	198,409	18,025
法人税等合計	391,909	229,175
少数株主損益調整前四半期純利益	727,082	521,995
少数株主利益	22,240	12,527
四半期純利益	704,842	509,468

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	727,082	521,995
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	86,163	4,143
退職給付に係る調整額	—	3,691
持分法適用会社に対する持分相当額	158,471	△140,056
その他の包括利益合計	244,635	△132,223
四半期包括利益	971,717	389,772
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	927,951	376,209
少数株主に係る四半期包括利益	43,766	13,563

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,118,991	751,169
減価償却費	289,820	430,803
のれん償却額	869	869
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△700	200
賞与引当金の増減額(△は減少)	26,796	△8,710
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△37,350	△42,600
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,842	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	△2,702
前払年金費用の増減額(△は増加)	△589	-
退職給付に係る資産の増減額(△は減少)	-	△7,219
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△425	△3,000
固定資産売却損益(△は益)	△255,551	-
受取利息及び受取配当金	△2,710	△33,297
支払利息	-	631
持分法による投資損益(△は益)	△140,424	△145,639
有形固定資産処分損益(△は益)	20,171	41,610
売上債権の増減額(△は増加)	17,501	△136,865
たな卸資産の増減額(△は増加)	△154,196	△230,457
仕入債務の増減額(△は減少)	16,621	172,286
その他	△138,756	176,601
小計	762,911	963,681
利息及び配当金の受取額	3,902	33,167
利息の支払額	-	△631
法人税等の支払額	△541,674	△174,859
営業活動によるキャッシュ・フロー	225,139	821,358
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△328,724	△1,071,577
有形固定資産の売却による収入	300,083	-
無形固定資産の取得による支出	△14,064	△17,580
敷金及び保証金の差入による支出	△19,775	△2,217
その他	△8,486	12,922
投資活動によるキャッシュ・フロー	△70,966	△1,078,452
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△166	△134
配当金の支払額	△102,739	△102,734
リース債務の返済による支出	-	△1,785
財務活動によるキャッシュ・フロー	△102,905	△104,652
現金及び現金同等物に係る換算差額	△72,900	114,296
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△21,632	△247,450
現金及び現金同等物の期首残高	9,308,525	8,779,957
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,286,893	8,532,507

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

該当事項はありません。